

四国ゴルフ連盟会報

No.49

発行/四国ゴルフ連盟

松山市福音寺町55-1

〒790-0921

TEL 089-990-3260

FAX 089-990-3261

平成24年度定時総会並びに平成25年度理事会を開催 ～平成25年度事業計画・予算案、任期満了に伴う役員改選など承認～

【総会の概要】

去る2月14日(木)、国際ホテル松山において加盟倶楽部から40名が出席し(委任状を含め60倶楽部の参加)、四国ゴルフ連盟定時総会が開催された。

会議では大亀会長から「この数年ゴルフ場経営も厳しい時代が続いているが、当連盟においてもこの3年間で4競技を新たに立ち上げるなど、下支えに努力してきた。今度とも、女子やジュニアの普及に努めたい。」とのあいさつがあり、議事案件を審議した結果、全ての議案が原案どおり承認された。



～承認・議決事項～

- ◆平成24年度事業報告・収支決算
- ◆平成25年度事業計画・収支予算(四国地区指定強化選手の強化事業を含む)
- ◆任期満了に伴う役員人事(全役員の留任が承認)

【理事会の概要】

上記総会後に今年度第2回理事会を開催。

～主な承認・議決事項～

- ◆平成25・26年度会長・常務理事の選出

会 長 大亀孝裕(高原GC)(留任)

常務理事 井関和彦(愛媛GC)、柿谷友造(土佐コートピアCC)、鈴木美二(徳島GC)、立石信彦(高松CC)(以上留任)

理 事 青野 正(新居浜CC)、大塚澄男(高松グランドCC)、川上昭一(今治CC)、清水康文(土佐CC)、富田和典(鳴門CC)
三木輝久(琴平CC)、三谷昭夫(御所CC)、真鍋彦介(エリエールGC)、森澤豊明(錦山CC)、森 惟夫(鮎滝CC)
山中健太郎(新居浜CC)(以上留任)

監 事 田中 哲(宇和島CC)、本田典孝(志度CC)(以上留任)

- ◆各委員会委員長・副委員長・委員の選任

(総務委員会) **委員長** 森 惟夫(留任)

委 員 柿谷友造、後藤義昭(道後GC)、島内保夫(徳島CC)、東川 稔(エリエールGC松山)(以上留任)
秋山達夫(詫間CC)(新任)

(競技委員会) **委員長** 山中健太郎 **副委員長** 能仁 勇(西徳島GC)、真鍋彦介(以上留任)

(HC委員会) **委員長** 真鍋彦介

副委員長 佐井重久(グリーンフィールドGC)、永井水澄(愛媛GC)(以上留任)

(競技・HC委員) 岩崎一雄(高松ゴールドCC)、坂本晴美(スカイ・ベイGC)、高橋献樹(サンセットヒルズCC)

武井峰子(こんぴスレイクサイドGC)、谷口由紀江(鳴門CC)、坪井 優(志度CC)、長尾耿之介(徳島GC)

二宮 薫(今治CC)、藤田善幸(松山国際GC)、森 茂幸(屋島CC)(以上留任)

白石 巧(松山ロイヤルGC)、前田 理(高知GC)、松岡孝雄(エリエールGC)(以上新任)

(ジュニア委員会) **委員長** 鈴木美二 **副委員長** 大塚澄男(以上留任)

委 員 榮田哲朗(スカイ・ベイGC)、岡 和海(阿南CC)、岡崎 格(高ゴ連)、川西章子(屋島CC)

國澤利久(パシフィックGC)、富田佳子(讃岐CC)、永井水澄、西澤孝幸(四国CC)

二宮 薫、浜田信広(北条CC)、福岡浩二(愛媛GC)(以上留任)

菊池和子(エリエールGC松山)、小林光雄(坂出CC)、森 茂幸(以上新任)

四国ゴルフ連盟 2013(平成25)年度 主催競技日程

1. 本選競技

| 開催日 | | | 競技の名称 | 開催場所 | |
|-----|-------|-----|---------------------------|---------------|----|
| 月 | 日 | 曜 | | | |
| 5 | 22～23 | 水～木 | 第33回四国女子アマチュアゴルフ選手権競技 | 満濃ヒルズカントリークラブ | 香川 |
| 6 | 5～8 | 水～土 | 第33回四国アマチュアゴルフ選手権競技 | 道後ゴルフ倶楽部 | 愛媛 |
| 7 | 15 | 月 | 第8回四国小学生ゴルフ大会 | 新居浜カントリー倶楽部 | 愛媛 |
| | 25～26 | 木～金 | 第33回四国ジュニアゴルフ選手権競技 | 北条カントリー倶楽部 | 愛媛 |
| 8 | 8 | 木 | 第33回四国クラブ対抗決勝競技 | 高松カントリー倶楽部 | 香川 |
| | 28～30 | 水～金 | 第43回中四国オープンゴルフ選手権競技 | 白竜湖カントリークラブ | 広島 |
| 9 | 4～5 | 水～木 | 第3回四国ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 | 四国カントリークラブ | 徳島 |
| | 18～19 | 水～木 | 第33回四国シニアゴルフ選手権競技 | 高知ゴルフ倶楽部 | 高知 |
| | 25～26 | 水～木 | 第20回四国ミッドシニアゴルフ選手権競技 | 今治カントリー倶楽部 | 愛媛 |
| | 25～26 | 水～木 | 第20回四国グランドシニアゴルフ選手権競技 | 今治カントリー倶楽部 | 愛媛 |
| 10 | 24 | 木 | 第4回四国アンダーハンディキャップゴルフ競技 | エリエールゴルフクラブ | 香川 |
| 11 | 7 | 木 | 第3回四国女子インタークラブ親善競技 | 土佐カントリークラブ | 高知 |
| | 16 | 土 | 第2回四国ジュニアゴルフ 学年別チャンピオン決定戦 | 高松カントリー倶楽部 | 香川 |

2. 関連競技

| | | | | | |
|---|-------|-----|-------------------------|---------------|----|
| 5 | 16～17 | 木～金 | 第21回日本女子シニアゴルフ選手権競技 | エリエールゴルフクラブ松山 | 愛媛 |
| 7 | 29～30 | 月～火 | 国民体育大会ゴルフ競技少年男子四国ブロック大会 | Jクラシックゴルフクラブ | 徳島 |

シード選手一覧 (アマチュア資格保持者に限る)＝2013(平成25)年度四国ゴルフ連盟主催競技＝

四国女子アマチュアゴルフ選手権競技(5月22日～23日)

〈前年度四国女子アマ〉濱美咲、森田遥

〈前年度四国ジュニア〉森田遥、三宅百佳、河本結、安藤京佳

四国アマチュアゴルフ選手権競技(6月5日～8日)

〈徳島県〉谷本成輝、杉原大河、尾崎竜二、植本健介、井内元気、國北泰成、田岡誠二

〈高知県〉井上貴弘、笹岡宣裕、吉村祐介、大野由真、井上智一、傍士基

〈香川県〉遠藤健太、谷本伊知郎、仲盛将司、橋本龍位、手束将之、池上憲士郎、西山大広、福濱将哉、宮崎員也

〈愛媛県〉吉田心、森内信隆、小川貴大、崎山俊紀、八板讓、宮内信太郎、石井一夫、二宮愼堂

〈優勝者3年間シード〉池上憲士郎、原敏之、遠藤健太

〈前年度四国ジュニア〉遠藤健太、亀代順哉、西山大広

〈西日本パブリックアマ四国地区決勝大会〉尾崎竜二

四国アマチュアゴルフ選手権競技2次予選(5月8日～9日)

〈西日本パブリックアマ四国地区決勝大会〉遠藤健太、仲盛将司 共に香川県アマ

四国ミッドアマチュアゴルフ選手権競技(9月4日～5日)

〈徳島県〉田岡誠二、赤木和彦、谷口國博、尾崎竜二、江西博文

〈高知県〉傍士基、岡村龍、今井忠雄、井上智一、神田篤、吉村祐介

〈香川県〉谷本伊知郎、宮崎員也、利國俊二、横江泰司、三木一外、筒井伸也、清水護、大西秀昭

〈愛媛県〉森内信隆、崎山俊紀、小川貴大、久保崇、藤本美登、福岡浩二、二宮英二、八板讓、石井一夫、高橋幸則

四国シニアゴルフ選手権競技(9月18日～19日)

〈徳島県〉岡繁幸、平山昌俊、谷口隆政、千原喜清、坂田幹夫、中西秀樹、池本巧

〈高知県〉井上幸伸、飯田昭夫、山中陽生、津野順伸、池正興、坂井淳一、永野益教、西森英雄、市木隆延

〈香川県〉筒井清道、谷口幸司、後藤高成、溝淵康裕、福岡史郎

〈愛媛県〉崎山俊紀、羽藤悟志、中尾幸男、矢野俊幸、宮野恵史、竹田秀策、山根一善、御手洗成人、池西清隆、宮崎勝、石原真人、栗田功一、越智勇次

四国ミッドシニアゴルフ選手権競技(9月25日～26日)

真井純一(御所C)、後藤高成(屋島C)、井手功(今治C)、四宮陽一(高松グランド)、高木佳紀(志度C)

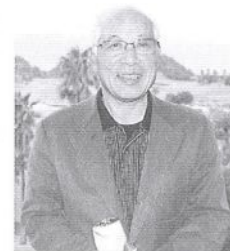
四国グランドシニアゴルフ選手権競技(9月25日～26日)

白鳥英二(Jクラシック)、古茂田浩通(愛媛G)、十川武士(アルファ津田C)、鴨井康彦(エリエールG)、青野章(満の宮C)、中村憲一(道後G)

第62回四国グランドシニア会秋季競技 =Jクラシックゴルフクラブ(11/13)= 北堀さん(こんびらLG)が親善の部・選手権の部ともに制覇

四国ゴルフ連盟の加盟倶楽部会員の有志(男70歳・女60歳以上)で組織する「四国グランドシニア会」(会員数183名)の第62回秋季ゴルフ競技が平成24年11月13日、Jクラシックゴルフクラブ(徳島県)で開催された。当クラブは前週に日本シニア選手権競技が開催されたばかりで、よく整備されたコースコンディションであったが、折からの雷雨に見舞われ、午前ハーフのみの成績で競われることになった。結果、北堀恵さん(こんびらLG)が前半36のパーブレイでまとめ、親善(アンダーハンディの部)、選手権の部(秋季のみ開催)ともに優勝を飾った。

なお、80歳以上のベストグロスは大塚澄男さん(高松グランドC)、女子のベストグロスは横田伸世さん(グリーンフィールG)、最高齢参加者は小野忠夫さん(こんびらLG)と松木昭三郎さん(滝の宮C)で、ともに85歳であった。



優勝 北堀 恵さん

第62回四国グランドシニア会秋季ゴルフ競技 (Par72 男子：5,510yd 女子：5,181yd)

| 順位 | 氏名 | 所属 | NET | GRSS |
|----|-------|--------|------|------|
| 優勝 | 北堀 恵 | こんびらLG | 31 | 36 |
| 2 | 京河 正強 | 久万C | 32.5 | 39 |
| 3 | 石飛 忠義 | 志度C | 32.5 | 45 |
| 4 | 統木 康泰 | 新居浜C | 33 | 39 |
| 5 | 岩崎 弘済 | 土佐C | 33.5 | 39 |
| 6 | 石川 敬 | 滝の宮C | 34 | 39 |
| 7 | 眞鍋 義次 | 高松C | 34 | 37 |
| 8 | 篠原 實 | こんびらLG | 34.5 | 41 |
| 9 | 松岡 肇 | こんびらLG | 34.5 | 44 |
| 10 | 永井 水澄 | 愛媛G | 35 | 40 |

【選手権の部】

| 順位 | 氏名 | 所属 | GRSS |
|----|-------|---------|------|
| 1位 | 北堀 恵 | こんびらLG | 36 |
| 2位 | 眞鍋 義次 | 高松C | 37 |
| 3位 | 岩崎 一雄 | 高松ゴールドC | 38 |

【80歳以上ベストグロス】

| | | |
|-------|---------|----|
| 大塚 澄男 | 高松グランドC | 43 |
|-------|---------|----|

【女子ベストグロス】

| | | |
|-------|-----------|----|
| 横田 伸世 | グリーンフィールG | 40 |
|-------|-----------|----|

四国地区指定強化選手研修会が始まる

昨年の第1回四国ジュニア学年別チャンピオン決定戦(11月24日新居浜C)の各学年の優勝者を中心に、小学5年生から中学2年生までの13名が四国地区指定強化選手に選定され、その第一回研修会が四国中央市のホテル及び三島高等学校体育館で開催された。

研修会では午前中、栄養指導や体力強化についての講習を行った後、午後からはJGAナショナルチームフィジカルトレーナーの白木筑波大学教授外の実地指導があり、全員悪戦苦闘しながら体力強化方法を身を持って体験した。

なお、当研修会には香川県、徳島県から県協会推薦選手も参加し、総勢19名の研修会となった。

○四国地区指定強化選手

- 中学2年 男子 鴻上 大和(高知)
- 女子 河本 結(愛媛)
- 中学1年 男子 杉原 大河(徳島)
- 女子 中野 なゆ(高知)
- " 吉原奈生子(香川)
- 小学6年 男子 加藤 渉(香川)
- " 吉本 翔雄(香川)
- " 落合 凌(香川)
- 女子 山本 唯加(高知)
- " 鴻上みらい(愛媛)
- " 手束 雅(徳島)
- 小学5年 男子 岡田 晃平(高知)
- 女子 マニックス・ジョイ明美(愛媛)



シリーズ 倶楽部コースのご紹介 その52

グリーンフィールドゴルフ倶楽部は高知県の西部、高岡郡日高村の山岳部に位置します。高知県は県全体に平野部が少なく、県内のゴルフ場のほとんどが丘陵地、山岳地に造形されています。ここグリーンフィールドゴルフ倶楽部もしかり、造形で動かす土量をなるべく抑え、もともとの土地にフィットすることを念頭に、トーナメント解説で有名な戸張捷氏をコース設計プロデューサーに迎え平成8年5月にグランドオープン致しました。

土地にフィットさせながら戦略性の高いコースに仕上げるため、戸張氏も何度も現地を訪れ、工事関係者との打ち合わせを重ねました。後に戸張氏は「最初からその土地に溶け込んだデザインを心掛けると、不思議なことに周囲の山々がいい借景となり、コースの景観全体を落ち着いたものにしてくれました。もともとの土地にフィットしたデザインを追究すると、自然と周囲の風景も味方してくれるものようです。」と語っています。戸張氏は開場からそのまま倶楽部キャプテンとして運営に携わっております。

グリーンフィールドゴルフ倶楽部も開場から17年の年月がたち、植栽等も落ち着きを見せ、ある種風格が出てきた感もあります。今年のオフシーズンには14番ロングホールと16番ミドルホールのガードバンカーの改修工事を行い、さらに戦略性を高めております。

また、グリーンフィールドゴルフ倶楽部はレストランの味の評価も高く、ゴルフ場では珍しい中華料理をメインにしたメニュー構成は、某ゴルフサイトの「食事がおいしいゴルフ場ランキング」で四国1位の評価も頂いております。

既にグリーンフィールドゴルフ倶楽部でプレーされた方はもちろん、まだ訪れたことのない方は、是非、戦略性に富んだ本格的チャンピオンコースを堪能し、美味しい食事に舌鼓を打って頂きたいと思っております。

支配人 田海 千幸

グリーンフィールドゴルフ倶楽部



〒781-2163 高知県高岡郡日高村大花1000
TEL 0889-24-7711 FAX 0889-24-7890

ギョウリ席

《マスターズ・トーナメントその3》『マスターズのこと』

世界で一番優勝の難しい、独特な雰囲気を持ったマスターズ・トーナメントについて書きましょう。これはオーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブのメンバーが企画し、運営するプライベートな競技会です。最初、ジョンズや親友のクリフ・ロバート達がオーガスタ・ナショナルを作り、ここで全米オープンを開きたく、協会に相談したのですが、ここは夏非常に暑く、湿度も高いので3月か4月に開催したいという希望に何の返事も無く他のコースで開催されたので、自分達で開いたのが第一回の招待競技で、それが1934年です。実際、このコースは夏休場し、整備し、秋から春にかけて開場します。ところで第一回を開くと、主催者がジョンズだったので世界的なプロアマ達が集まり、それを見たオーガスタ側は今後独立して招待競技会を続けることに決めたのです。名前も最初は単なるインビテーション・トーナメントでしたが、会長はマスターズと名付けたかったのです。しかしジョンズは余りにも大げさすぎると言って許さなかったのです。その後、会長ロバーツや周囲、特にゴルフ記者達からこれだけの名選手達が集まるのだからマスターズと呼ぶのが当然だということで決まったのです。しかしジョンズ自身はチャンピオン戦とも呼びたくなかったのです。実際、このクラブには今でもチャンピオン戦も無く、またこの競技でも事前の資格審査も無く、トーナメントの統括機関もありません。全てはクラブメンバー達の総意とボランティアで行われています。しかも放送局も一ヶ所だけ、またすべての物はロバーツ会長の意見通りでした。例えばコーラを飲むコップでもマスターズ・カラーのグリーンで、食堂のナブキンすらマスターズ・カラー一色です。しかも一切の宣伝も許さず、其の上一切の事柄も発表しません。賞金額も其の年の入場料金が加わるので毎年変更され、発表はありません。しかし会長ロバーツの没後は色んな内規はできたようですが一切公表はしていません。兎に角招待状が来てみないとわからないといったほうが本当でしょう。(T.K)

《事務局からのお知らせ》

◆加盟倶楽部の入場者数(平成24年度)対前年横ばい

四国ゴルフ連盟加盟60倶楽部の平成24年度年間入場者総数は2,244,131人で、対前年度3,309人の減少(△0.1%)となり、一昨年の東日本大震災の影響から立ち直ることができませんでした。今年に入ってからは景気回復もあり、比較的順調な伸びを示しています。各倶楽部のご健闘を期待しています。

◆ジュニアの普及育成

本会報でも紹介しましたが、今年から四国地区指定強化選手を選定し、全国レベルの選手を目指して強化することになりました。各ゴルフ場におかれても、営業終了後のコース開放やジュニア料金の設定など、ジュニアに対するご配慮をお願いします。中長期の視点に立てば、ジュニア世代へのゴルフの普及は、ゴルフ界にとって重要な課題です。

四国をジュニアゴルファー先進地にしようではありませんか!!

◆グランドシニア会春季大会のお知らせ

4月18日(木) 今治カントリー倶楽部で開催です。今年度の四国ミッド・グランドシニア選手権の開催倶楽部でもあります。初めての方もふるってご参加下さい。参加資格は加盟倶楽部会員で、男性70歳以上、女性60歳以上です。